

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
大野町	水道事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			現行の経営体制を継続
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項	(水道事業)広域化等		
実施済	(実施類型)	(取組の概要)	(実施(予定)時期)
	経営統合	施設の共同設置・利用	
	施設管理の共同化	管理の一体化	
実施予定			年 月 日
	(取組の効果額)	(取組の効果額内訳)	
	百万円(年)		
検討中	(取組の概要)	(検討状況・課題)	
●	岐阜県水道事業広域連携研究会広域水道圏域ごとの部会において、経営の現状と将来の見通しについて課題等を共有し、事業者間で情報共有を実施。	現在は、資材の共同購入(次亜塩素酸ナトリウム)について、更なる検討を深めている。また、各事業者間の地理的条件や契約条件、経営格差による課題解決に向けても検討を行っている。	